

研究発表 口演としての採択

日付	時間	会場名	区分	演題番号	氏名	タイトル
17日	10:30～12:00	第5会場	口演発表2	1005	原田 小夜	介護支援専門員の高齢精神障害者への支援の現状と課題
17日	10:30～12:00	第3会場	口演発表1	1007	山口 創生	統合失調症の利用者における就労サービスの内容、アウトカム、個別型援助付き雇用フィデリティの関連:プロセス評価
17日	10:30～12:00	第3会場	口演発表1	1009	三木 良子	就労支援ソーシャルワークに関する研究 -精神障害者の「その人らしい就労生活」を実現するための支援プロセス-
17日	13:30～15:00	第2会場	口演発表3	1015	種田 綾乃	ピアの専門性を活かして働く上での研修ニーズ:精神障がい者ピアサポート専門員養成研修受講者に対するアンケート調査
17日	10:30～12:00	第5会場	口演発表2	1016	國重 智宏	長期入院精神障害者の退院支援におけるPSWの「かかわり」
17日	13:30～15:00	第2会場	口演発表3	1021	杉本 圭以子	精神科デイケア利用者のIMR参加による生活の質と満足と、リカバリー志向及び社会生活の変化
17日	13:30～15:00	第3会場	口演発表4	1029	有田 薫	多飲水患者に対する化粧を用いたアプローチ方法の一考察
17日	10:30～12:00	第3会場	口演発表1	1033	宮田 牧子	社会とつながる就労支援 統合失調症で入院を経験した人のオープン就労までのプロセス
17日	10:30～12:00	第3会場	口演発表1	1037	松本 浩平	一般就労継続を支える場と人の働き
17日	10:30～12:00	第5会場	口演発表2	1038	中川 衛	精神科救急病棟における早期心理教育の実践～患者の主観的体験を語る場としての機能～
17日	13:30～15:00	第2会場	口演発表3	1045	栄 セツコ	公共の場における語りのジレンマ リカバリーの物語のシナリオは誰がかくのか
17日	13:30～15:00	第3会場	口演発表4	1050	松井 陽子	精神科看護師のストレングスへの気づきとその関わりの必要性を感じた場面に関する文献検討
17日	10:30～12:00	第3会場	口演発表1	1053	山本 典秀	統合失調症の自閉性に関わって～現実的な自己発見への訪問看護の役割を考察する～
17日	10:30～12:00	第5会場	口演発表2	1054	今井 佐千子	デイケアプログラムにおけるリカバリー志向の集団心理教育がもたらすエンパワメントについてーインタビューを通してー
17日	13:30～15:00	第3会場	口演発表4	1071	佐藤 純	英国メリデン版訪問家族支援の効果に関する基礎的研究～家族からみた支援による変化と効果～
17日	13:30～15:00	第2会場	口演発表3	1077	荻山 和生	リカバリーへの道のりを共有するための5段階4ステップ～目標到達度に関する主観的評価の活用～
17日	13:30～15:00	第2会場	口演発表3	1095	黒須 依子	精神障害者ピアサポート活動推進に向けた専門職支援のあり方に関する考察ー参与型観察調査の結果からー
17日	13:30～15:00	第3会場	口演発表4	1101	岡田 宏基	統合失調症患者を支える家族の介護負担と患者の認知機能や生活障害との関連
17日	10:30～12:00	第5会場	口演発表2	1104	橋本 昌明	リカバリー志向の構造化された心理教育(IMR)が精神症状と認知機能に与える影響について
17日	13:30～15:00	第3会場	口演発表4	1111	田中 希枝	再発リスクの高い外来統合失調症患者の生活時間ー臨床特徴の探索ー
17日	10:30～12:00	第5会場	口演発表2	1113	清水 有美	自己実現と退院阻害要因の間で見えてきた課題
17日	13:30～15:00	第2会場	口演発表3	1114	千葉 理恵	精神科領域の専門職者における、リカバリーに関する知識の関連要因の検討
17日	13:30～15:00	第3会場	口演発表4	1125	森本 かえで	精神障害のある方を対象としたパソコン操作スキルに関する研究の動向について